

土木工学・建築学委員会・環境学委員会合同分科会の設置について

分科会等名：カーボンニュートラル都市分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○土木工学・建築学委員会 環境学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>第25期では、報告「脱炭素化を取り巻く現状と課題－住宅・建築分野の対応－」を発出し、①住宅における省エネルギー推進と再生可能エネルギーの導入、②非住宅建築物における省エネルギー対策の推進、③エンボディドカーボン対策、④既築対策、⑤異分野協働の促進、⑥学術・産業分野における国際社会への貢献と国際競争力の強化について議論してきた。</p> <p>第26期では、世界が2035年目標を議論する時期となっており、2050年カーボンニュートラルの目標達成も踏まえると、既築対策に重点が置かれると考えられる。</p> <p>一方で、建築ストックの長寿命性、少子化、デジタル化などの社会の変化を踏まえれば、2050年以降の超長期にわたる住宅・建築・都市の理想像を求めることも重要である。第25期に議論したエンボディドカーボン、異分野協働、学術・産業分野における国際社会への貢献と国際競争力の強化の問題も含め、住宅・建築・都市を中心としながらも俯瞰的・学際的に、脱炭素の問題を議論し提言を行う。</p>
4	審議事項	<p>1. 温室効果ガス削減目標における住宅・建築のあり方</p> <p>2. 脱炭素の俯瞰的・包括的解決策と異分野協働・国際競争力に係る審議に関すること。</p>
5	設置期間	令和5年12月22日 ～ 令和8年9月30日
6	備考	